



校報 絆

(きずな) 〈令和5年3月号〉

〈合言葉〉「みんなでつくる みんなの“安小”」

〈めざす学校の姿〉

子供たちが自慢したくなる学校

紀の川市立安楽川小学校

家庭や地域から信頼される学校

令和5年3月1日

活力ある地域コミュニティづくりに貢献する学校

文責:校長 原 寿宏

子供から貰った言葉が力になりました！

今年度も残すところあとわずか、3月20日(月)には50名の6年生が安楽川小学校を巣立っていきます。新たなステージでの活躍を期待いたします。6年生には残り少ない安小での日々、楽しい思い出をたくさんつくってもらいたいと思います。他の学年の皆さんも24日(金)の修了式をもって、それぞれ新しい学年へと進級することになります。今の学年でしておくべきことをしっかりとやり切り、新学年に備えてください。

さて、新型コロナ禍の下、様々な活動が制限される3年間でした。少し心配はありますが、5月8日にはインフルエンザと同様の5類に移行となり、生活もコロナ以前に戻ってくるのだろうなと思います。本当に不自由な生活を余儀なくされた長い3年間だったように思います。

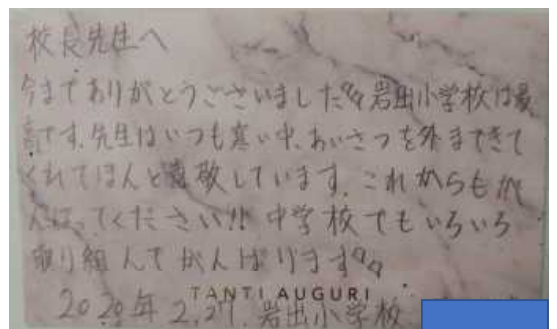
しかしながら、私にとっては、「あっ」という間の3年でもありました。「コロナと共に安楽川小学校にやって参りました」などと自己紹介をすることもありました。その間、保護者の皆様をはじめ、地域の多くの方々から支えていただいたことに、改めて感謝申し上げます。この紙面が、私としての最終号となりますので、少し私的なことにも触れて書かせていただきます。

本校が母校であり、また、この地域で今も生活しているということもあり、“故郷に錦を飾る”という言葉のごとく、最後に地元で仕事をさせていただけたことに感謝し、保護者の皆様や地域の方々とのご縁を大切にしながら、子供たちのため地域のためにと、ただただその思いのみで精励して参りました。その中でも、最大のミッションとしたのは何と言っても子供の「安全」です。

登校時の自転車での校区巡回は、前任校の岩出小学校時代にも行っていたことで、その当時は、地域の方も立ってくださる1・15日の「登校観察日」のみエリアを広げ自転車で、それ以外の日は何力所かポイントを決めて学校周辺を徒歩で巡回するのが日課でした。遅刻する子供も結構いたり、その子たちと一緒に学校に向かうというような感じでもありましたが…。

自分の健康維持ということもあり始めた校区巡回でしたが、「昨日は元気そうな顔をしていたのに、今日は口数も少なく元気がないな」とか、「登校メンバーが急に変わったな」とか、子供の様子が見えるようになってきましたし、何よりどの方面から登校している子供かということが分かったのが良かったと思います。

そんな折、卒業を前にした6年生児童からメッセージカードをもらいました。そこには、校門での挨拶や校区巡回へのお礼が書かれていました。思いもよらない言葉に胸が熱くなりました。その時のうれしかった気持ちは今も忘れていませんし、カードは名刺入れに忍ばせ大切にしてきました。その一言があったからこそ、本校でも〈読みづらいますが、実際に貰ったメッセージカードです〉校区巡回を最後まで続けて来られたのだと思います。気恥ずかしく、これまで誰にも話したことはありませんでしたが、その子供への感謝の気持ちから、思い切って書かせていただきました。



最後になりましたが、保護者の皆様、地域の皆様には、3年間にわたり「みんなでつくるみんなの“安小”」の実現に向け、力強いご支援ご協力を賜りましたことに対し、改めて感謝申し上げます。4月からは地域の一住民として、できる範囲のことに限られますが、安楽川小学校の子供のために、また、地域のために微力ながらお手伝いできればと思っております。今後共、安楽川小学校にお力添えを賜りますようよろしくお願い申し上げます。筆を置きたいと思っております。

◆ 出前授業「租税教室」

2/2(木)、6年生が粉河税務署員から、税金についてクイズなども交えながら楽しく教えていただきました。

また、身の回りの生活の中には、税金で賄われているものがたくさんあるため、税金の重要性、納税の義務等について学びました。



(1億円?の入ったジュラルミンケースを運ぶ児童→)

◆ 研修部主催「親子コアチューニング体験会」

2/8(水)、コアチューニング認定講師の長尾規江先生から、姿勢を正し、筋肉を緩める呼吸法を教えていただきました。参加された皆さんは、一様に「筋肉が緩み、身体が楽になった」と感想を述べていました。

育友会研修部では連続講座等も検討中です。



◆ 「命の大切さを考える」出前授業

1/27(金)、4年生が県高等看護学院で学ぶ助産師を目指す学生さんから、胎児の人形なども見せてもらいながら“命の奇跡”について学びました。「生きているただそれだけですばらしく、一人一人が大切な存在。そういう大切な存在である自分も友だちも大切にしよう！」というメッセージが込められていたように思います。

また、赤ちゃん(人形)をだっこすることも体験しました。



◆ “茶目っ気”たっぷりの子供たち

昼休憩、運動場で元気に遊ぶ子供たちの様子を腕組みをして眺めていたのですが、一人二人三人と私のまねをして腕組みする児童が“増殖”。

おもしろかったので写真に収めました。

このあとも私の後について来ては、私と同じ格好をしてくれていました。



◆ 出前授業「動物の赤ちゃん」

2/3(金)、大学非常勤講師で県環境アドバイザーの松本朱実先生から、1年生がコアラやライオン、キリンなどの赤ちゃんについて、骨格標本なども見せていただきながら、楽しく教えていただきました。



〈「風、風上がれ、天まで上がれ」/1年生〉

◆ 和歌山県「漢字の博士試験」◆

6年A組 石川勇翔さん1級合格!

3・4月の行事予定

(変更することがあります。)

- 3/1(水) 登校観察
- 3/7(火) クラブ活動【3年生見学】【1・2年生14:00下校】
- 3/7(火) 中学校卒業式
- 3/8(水) 委員会活動【4年生以下14:00下校】
- 3/中旬 学校運営協議会(調整中)
- 3/10(金) 児童会役員選挙 ワックス掛け
- 3/15(水) 登校観察
- 3/17(金) 卒業式準備【5年生13:50下校】
- 3/17(金) 【1~4年生13:30下校】【6年生13:30下校】
- 3/20(月) 卒業式(10:20~)【6年生9:20登校】
- 3/20(月) 【給食なし/1~4年生9:50下校・5年生11:50下校】
- 3/24(金) 修了式【給食なし/11:30下校】
- 4/10(月) 始業式
- 4/11(火) 入学式【2~6年生 給食あり】

◆ 「関西国際空港」を見学

2/17(金)、4年生が市マイクロバス4台に分乗し、関西空港を見学。燃料備蓄タンクなど、普段は立入りできないエリアの見学もありました。

